

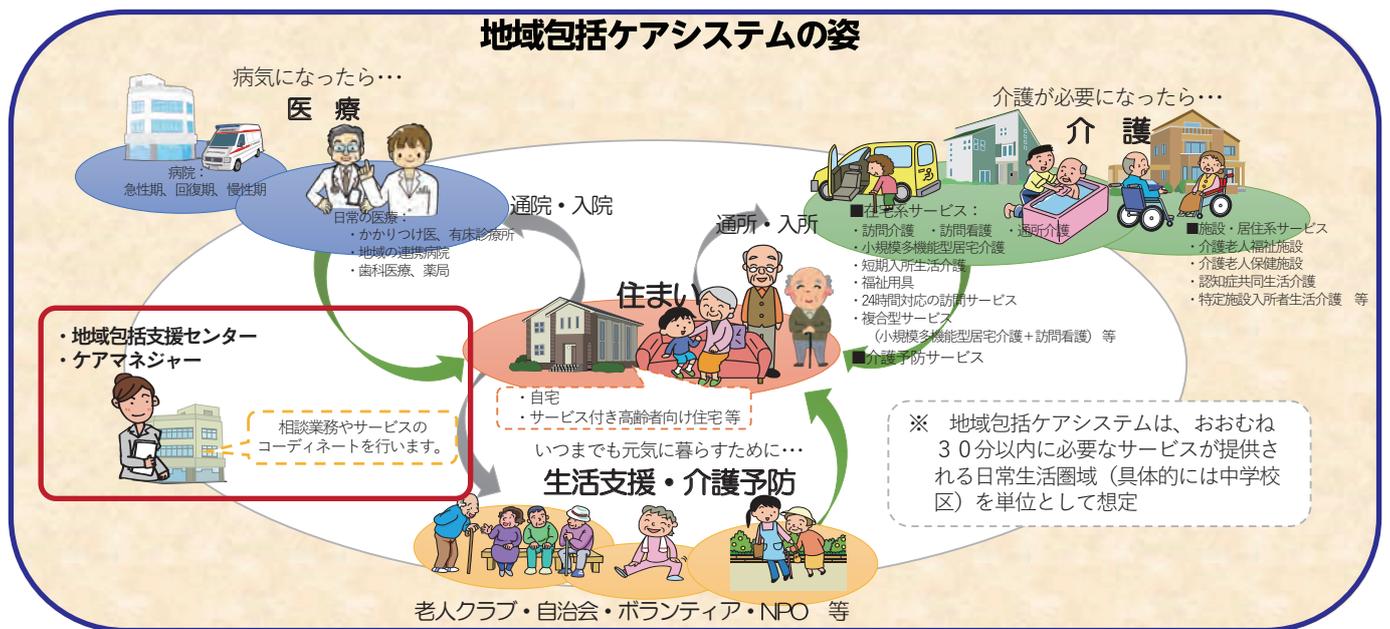
西区の地域ケア充実における ケアマネジャーの役割～現状と課題～

ケアマネジャーは要支援・要介護認定を受けた人からの相談を受け、利用者の立場にたった最も適切なサービスを組み合わせた計画(ケアプラン)を作成し、総合的なコーディネートやマネジメント管理することが仕事です。ケアマネジャーが活躍する職場として代表的なものは、「居宅介護支援事業所」・「地域包括支援センター」・「介護施設」の3つとなります。介護が必要な人やその家族と介護サービスを提供する施設や業者をつなぐ役割を担った介護保険制度の中核を担う重要な専門職になります。

今後、高齢者人口の増加による要介護者の増加に対応するために、地域包括ケアのネットワークをより充実させることが求められており、ケアマネジャーの役割は非常に重要とされています。

札幌市では、介護保険制度のスタートを目前に控えた1999年10月にケアマネジャーの自主組織として、情報の共有化、資質の向上、ケアマネ同志の交流を目的に札幌市介護支援専門員連絡協議会が発足しました。(その後2012年一般社団法人化)現在、必要な知識・技能・資質の維持・向上を目指した研修会開催の他、市民向けの啓発活動にも取り組んでいます。

西区在宅ケア連絡会の場に多事業所・多職種一堂に会する中で、一緒にケアマネジャーの役割について考えましょう。



テーマ：地域包括ケアシステムにおける連携とケアマネジャーの役割

講師：札幌市介護支援専門員連絡協議会西区支部 支部長 甲斐 洋平さん

日時：2022年4月14日(木) 18:30～

申込み：フォームまたは在宅ケア連絡会HPよりお申込みください

<https://forms.gle/CdzgDN6vmBwYUzAU6>

定員：90名(オンラインのみ)

その他：ミーティング参加URLは4月14日午後メールにて送信予定

問合せ：西区在宅ケア連絡会 info@zaitaku-care.info

札幌市医師会西区支部 011-611-4181

札幌市介護支援専門員連絡協議会西区支部 0123-25-5015

※主任ケアマネ更新研修受講証明書発行対象外の研修となります



主催：西区在宅ケア連絡会
札幌市医師会西区支部

共催：札幌市介護支援専門員連絡協議会